

笠松町、新米ママの不安和らげます

産後育児相談

24時間OK

羽島郡笠松町は新年度、助産師が常駐する地元の医療機関などの連携で、出産後の母親の育児相談を毎日24時間体制で受け付ける「育児ほほえみ相談事業」を始める。町によると、県内では他に例がなく、全国的にも珍しいという、手厚い支援で「新米ママ」の不安を和らげる。

(山田俊介)

村佳子代表と委託契約し実施する。

松波総合病院(笠松) 事業を行う「ママ・ベ
町田代、松波英寿理事 ビーサポートおくむ
長)、産前・産後ケア ら」(同町清住町、奥

の母親の育児放棄を防
ぎたいとの狙いがあ
る。

電話対応 病院などと委託契約



町役場で29日、委託契約の締結式が行われた。広江正明町長は切れ目のない支援を図ることで、育児に対する母親たちの安心をつくりたい」とあいさつ。同病院産婦人科周産期医療対策室の川端市郎室長は「町と一体になって助産師の力を発揮し、やがては県内全域に広がる取り組みにしたい」と述べた。

委託契約を交わした(右から)松波総合病院の川端市郎室長と松波英寿理事、広江正明町長、ママ・ベビーサポートおくむの奥村佳子代表＝笠松町役場